

## 【プラスアルファ法律学 模擬裁判】(木曜日 5 時限)

堀口 愛芽紗

### 講義のねらい

本講座では、刑事裁判と民事裁判の手続をシミュレーションを通じて学びます。「法を使う」ことに着眼点を当て、基礎から応用までを実践的に習得することを目指します。交渉や裁判外紛争解決手続 (ADR) 等も扱う予定です。また、適宜、近時の法に関する諸問題 (市民の司法参加等) を題材としたディスカッションを実施します。このような学習を通じて、法を多角的に捉える視点を養うことを目的としています。初めて学ぶ学生でも、実践を通じて法の仕組みや意義を理解し、主体的に学ぶことができる授業を展開します。

### 講義の内容・授業スケジュール

本講義は、参加型講義のため積極的に取り組むことが求められます。

#### 前期：刑事裁判編

- 第 1～4 回：刑事裁判の基本構造の習得 (起訴、審理、判決の流れ)
- 第 5～9 回：模擬刑事裁判に向けた準備 (事案分析)
- 第 10～14 回：模擬刑事裁判の実施と振り返り

#### 後期：民事裁判・ADR 編

- 第 1～4 回：交渉・調停の基礎の習得 (ケーススタディを用いた実践)
- 第 5～8 回：模擬調停・裁判の準備 (争点整理・法的主張の組み立て)
- 第 9～11 回：模擬民事裁判の実施と振り返り

※授業の進捗や状況に応じて、スケジュールは変更する場合があります。

※授業外の学習機会として、フィールドワーク (裁判傍聴・警視庁見学・裁判員ラウンジへの参加等) を実施する可能性があります。

### 教科書等

※必要な資料はその都度配布します。六法を持参してください。

#### 【参考書籍】

1. コリン, シール (2020=2023) 『法教育の教え方と学び方』(太田勝造監訳, 堀口愛芽紗・大塩浩平訳) 弘文堂
2. 太田勝造・草野芳郎編著 (2013) 『ロースクール交渉学 (第 2 版)』白桃書房
3. 飯考行編著 (2024) 『ディスカッション法と社会』八千代出版
4. 司法研修所監修 (2009) 『刑事第一審公判手続の概要 (平成 21 年版) —参考記録に基づいて—』法曹会
5. 司法研修所慣習 (2023) 『対話で進める争点整理』法曹会
6. 四宮啓・城祐一郎・宮木康博 (2024) 『Practical Studies 刑事訴訟 この事件を裁くのはあなたです』成文堂
7. レビン小林久子著 『調停者ハンドブック—調停の理念と技法』信山社